

萩原秋水 はぎはら しみず 俳人。明治五年（二月）二十一日群馬縣與喜屋村生れ、  
 昭和十七年三月八日歿（八七一―九四二）。本名六一郎、幼名幸内。別號  
 ふなろく、不買屋美田、天笠衣、東山々人、桂花、源壽伯、源智仙、  
 皎月生、秀雲、秋水生、秋田水落、秋雲逸人、萩の家ふすい、萩原幸  
 内、萩錦園、雲岳等。明治二十五年上毛新聞社に入社。雑誌『關東人』、  
 『嶽陽』を創刊し、その他、『上毛鑛泉畫誌』（明治二十八年刊）、『草  
 津温泉』（明治四十一年刊）等を著はす。

小説、俳句、書畫を含む『萩原秋水遺墨遺文集』（萩原喜代司編、平  
 成四年十一月十日群馬・萩原秋水遺墨遺文集発行会）がある。



萩原秋水遺墨遺文集

